

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年7月29日

上場会社名 ダイニチ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5951 URL <http://www.dainichi-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉井 久夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 酒井 春男

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

TEL 025-362-1101

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	85	42.8	△626	—	△602	—	△398	—
21年3月期第1四半期	59	—	△593	—	△513	—	△302	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△22.32	—
21年3月期第1四半期	△16.43	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	23,226	20,413	87.9	1,144.03
21年3月期	24,549	20,987	85.5	1,176.20

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 20,413百万円 21年3月期 20,987百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	3,430	0.6	△430	—	△390	—	△310	—	△17.37
通期	18,000	2.4	1,400	50.1	1,400	40.6	800	103.2	44.83

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	19,058,587株	21年3月期	19,058,587株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	1,215,363株	21年3月期	1,215,269株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	17,843,265株	21年3月期第1四半期	18,414,070株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当社は、石油暖房機器が主力であるため、売上は第3四半期会計期間に集中する傾向があり、第1四半期会計期間は商談中心の営業活動が行われ売上は僅少であります。

一方、物流費を除く販売費及び一般管理費は、売上高に連動せず各四半期ごとにほぼ均等に発生するため、第1四半期会計期間は営業損失が発生いたします。

当第1四半期会計期間におきましても、生産及び営業活動は概ね計画どおりに推移いたしましたが、例年同様に売上高は僅少でありました。

以上の結果、売上高は85百万円（前年同期比42.8%増）、営業損失は6億26百万円（前年同期比32百万円増）、経常損失は6億2百万円（前年同期比88百万円増）、四半期純損失は3億98百万円（前年同期比95百万円増）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産は、主に売上債権の回収による流動資産の減少により、前事業年度末に比べ13億23百万円減少し、232億26百万円となりました。負債は主に未払法人税等の支払による流動負債の減少により、前事業年度末に比べ7億49百万円減少し、28億13百万円となりました。純資産は四半期純損失及び剰余金の配当による利益剰余金の減少により、前事業年度末に比べ5億74百万円減少し、204億13百万円となり、自己資本比率は87.9%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、売上債権の減少により、一部相殺されたものの、たな卸資産の増加等の要因により、前事業年度末に比べ16億38百万円減少し、当第1四半期会計期間末には90億79百万円となりました。

当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は8億77百万円（前年同期比110.8%増）となりました。これは主に、売上債権の減少額33億17百万円、減価償却費1億12百万円等による資金の増加があったものの、たな卸資産の増加額28億34百万円、法人税等の支払額3億81百万円等の資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は4億39百万円（前年同期は27百万円の獲得）となりました。これは主に、投資有価証券の取得2億92百万円、有形固定資産の取得1億44百万円の資金の減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は3億21百万円（前年同期比37.9%減）となりました。これは、配当金の支払額3億21百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間及び通期の業務予想につきましては、平成21年5月8日発表の平成21年3月期決算短信（非連結）に記載した業務予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第1四半期会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前事業年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,072,927	10,714,482
受取手形及び売掛金	79,101	3,396,266
有価証券	6,891	3,526
製品	5,417,244	2,576,059
仕掛品	97,855	84,762
原材料及び貯蔵品	504,384	524,449
繰延税金資産	511,539	290,875
その他	195,774	80,209
貸倒引当金	△100	△6,800
流動資産合計	15,885,618	17,663,832
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,653,888	1,682,236
土地	1,458,335	1,458,335
その他（純額）	1,254,042	1,171,182
有形固定資産合計	4,366,266	4,311,754
無形固定資産		
投資その他の資産	24,902	25,242
投資有価証券	2,620,396	2,140,551
繰延税金資産	289,678	367,614
その他	44,556	46,948
貸倒引当金	△5,232	△6,050
投資その他の資産合計	2,949,398	2,549,064
固定資産合計	7,340,567	6,886,061
資産合計	23,226,186	24,549,894

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	916,299	810,229
未払法人税等	12,301	399,689
賞与引当金	77,856	213,151
製品保証引当金	290,300	316,000
その他	598,740	941,159
流動負債合計	1,895,497	2,680,230
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	135,770	135,770
退職給付引当金	116,016	85,108
役員退職慰労引当金	662,724	658,500
その他	3,000	3,000
固定負債合計	917,510	882,378
負債合計	2,813,007	3,562,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,058,813	4,058,813
資本剰余金	4,526,572	4,526,572
利益剰余金	12,751,083	13,470,460
自己株式	△886,357	△886,306
株主資本合計	20,450,111	21,169,539
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	63,594	△81,726
土地再評価差額金	△100,527	△100,527
評価・換算差額等合計	△36,933	△182,254
純資産合計	20,413,178	20,987,285
負債純資産合計	23,226,186	24,549,894

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	59,661	85,183
売上原価	30,378	48,621
売上総利益	29,282	36,562
販売費及び一般管理費	623,070	662,838
営業損失(△)	△593,787	△626,275
営業外収益		
受取利息	15,940	15,452
受取配当金	12,249	10,794
作業屑収入	23,946	8,320
その他	30,656	6,455
営業外収益合計	82,792	41,021
営業外費用		
複合金融商品評価損	—	15,770
その他	2,665	1,154
営業外費用合計	2,665	16,924
経常損失(△)	△513,659	△602,178
特別利益		
投資有価証券売却益	6,720	—
貸倒引当金戻入額	5,500	7,171
特別利益合計	12,220	7,171
特別損失		
固定資産除却損	864	183
投資有価証券売却損	858	—
投資有価証券評価損	—	40,655
特別損失合計	1,723	40,839
税引前四半期純損失(△)	△503,162	△635,845
法人税、住民税及び事業税	3,750	3,750
法人税等調整額	△204,396	△241,398
法人税等合計	△200,646	△237,648
四半期純損失(△)	△302,516	△398,197

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△503,162	△635,845
減価償却費	173,886	112,718
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,400	4,224
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,500	△7,518
賞与引当金の増減額(△は減少)	△135,131	△135,295
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△29,200	△25,700
投資有価証券評価損益(△は益)	—	56,425
受取利息及び受取配当金	△28,190	△26,246
売上債権の増減額(△は増加)	2,748,422	3,317,165
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,117,043	△2,834,212
仕入債務の増減額(△は減少)	△68,694	106,069
未払消費税等の増減額(△は減少)	△139,251	△314,645
預り金の増減額(△は減少)	△68,469	△76,260
前受金の増減額(△は減少)	102,217	△18,093
その他	△64,060	△48,544
小計	△129,777	△525,759
利息及び配当金の受取額	27,190	30,392
法人税等の支払額	△313,618	△381,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	△416,204	△877,228
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△100,385	△144,940
投資有価証券の取得による支出	△299,850	△292,882
投資有価証券の売却による収入	414,498	760
その他	13,016	△2,072
投資活動によるキャッシュ・フロー	27,280	△439,134
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△333,917	△321,614
自己株式の取得による支出	△183,794	△51
財務活動によるキャッシュ・フロー	△517,711	△321,665
現金及び現金同等物に係る換算差額	323	△161
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△906,312	△1,638,190
現金及び現金同等物の期首残高	6,683,264	10,718,009
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,776,951	9,079,818

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。